

茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2026年第22週
(05月25日～05月31日)

【今週の全数把握対象疾患報告数】△

- ・2類感染症:結核8件
- ・3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症1件
- ・4類感染症:E型肝炎1件、レジオネラ症3件
- ・5類感染症:劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件、後天性免疫不全症候群1件、
侵襲性肺炎球菌感染症2件、多剤耐性緑膿菌感染症1件、
百日咳2件、はしか(麻しん)1件

令和8(2026)年06月04日発行

【掲載日について】

週報のホームページ掲載は、原則毎週木曜日16:00以降の予定です。

ただし、祝日等の関係により、掲載日が木曜日以降となる場合があります。

また、年末年始や大型連休等の場合は前もって次号掲載予定日をお知らせします。

- ・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。
- ・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト (<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>) をご覧ください。

定点把握対象疾患のうち、性感染症定点(性器クラミジア感染症、性器ヘルペス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症)および基幹定点(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症)については、別途月報に掲載しています。

茨城県感染症情報センター



Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center

茨城県衛生研究所【編集・発行】

電話:029-241-6652

FAX:029-243-9550

全数把握対象疾患 報告数 2026年第22週

類型	疾患名	茨城県(診断週)					
		18週	19週	20週	21週	22週	年累計
1類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
	ラッサ熱						
2類	急性灰白髄炎						
	結核	15	1	5	5	8	155
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群						
	中東呼吸器症候群						
	鳥インフルエンザ(H5N1)						
	鳥インフルエンザ(H7N9)						
3類	コレラ						
	細菌性赤痢						3
	腸管出血性大腸菌感染症		1	3	1	1	16
	腸チフス						
	パラチフス						
4類	E型肝炎					1	13
	ウエストナイル熱						
	A型肝炎						5
	エキノコックス症						
	エムボックス						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林病						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病		1				1
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱				1		1
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ペネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
	発しんチフス						
ボツリヌス症							
マラリア							

全数把握対象疾患 報告数 2026年第22週

類型	疾患名	茨城県(診断週)					年累計		
		18週	19週	20週	21週	22週			
4類	野兎病								
	ライム病								
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								
	レジオネラ症			3		3	19		
	レプトスピラ症								
	ロッキー山紅斑熱								
5類 (全数)	アメーバ赤痢				2		7		
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)						3		
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症						5		
	急性弛緩性麻痺								
	急性脳炎		1				2		
	クリプトスポリジウム症								
	クロイツフェルト・ヤコブ病						3		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1	7		
	後天性免疫不全症候群		1	2		1	11		
	ジアルジア症								
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1			5		
	侵襲性髄膜炎菌感染症						2		
	侵襲性肺炎球菌感染症	1				5	2	33	
	水痘(入院例に限る)	1				1		10	
	先天性風しん症候群								
	多剤耐性緑膿菌感染症(※)							1	1
	梅毒	6	2	1		3		70	
	播種性クリプトコックス症								
	破傷風								
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症								
バンコマイシン耐性腸球菌感染症									
百日咳	2	2	4		1	2	77		
風しん									
はしか(麻しん)		1	1			1	6		
薬剤耐性アシネトバクター感染症									

(※)2026年4月6日(2026年第15週)より全数把握対象疾患に追加

<2026年第22週の保健所別報告数>

疾患名	保健所名										合計
	中央	ひたちなか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	
結核	1	4	0	0	0	1	0	0	1	1	8
腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
E型肝炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
レジオネラ症	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
侵襲性肺炎球菌感染症	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
多剤耐性緑膿菌感染症(※)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
百日咳	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
はしか(麻しん)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

定点把握対象疾患 定点当たり報告数 2026年第22週

定点種別	疾患名	茨城県					
		18週	19週	20週	21週	22週	
		定点当	定点当	定点当	定点当	定点当	報告数
急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	0.24	0.15	0.06	0.24	0.15	10
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	0.85	0.48	0.37	0.31	0.28	19
	急性呼吸器感染症(※)	64.37	41.99	53.33	52.33	57.37	3,844
小児科	RSウイルス感染症	0.35	0.14	0.11	0.11	0.22	8
	咽頭結膜熱	0.19	0.22	0.46	0.43	0.41	15
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6.78	3.22	4.00	4.54	4.81	178
	感染性胃腸炎	4.95	2.68	3.30	4.27	4.51	167
	水痘	0.22	0.30	0.08	0.19	0.14	5
	手足口病	0.08	0.22	0.08	0.05	0.19	7
	伝染性紅斑	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	0
	突発性発しん	0.24	0.08	0.22	0.30	0.41	15
	ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.03	0.08	0.11	4
	流行性耳下腺炎	0.00	0.00	0.05	0.05	0.03	1
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0
	流行性角結膜炎	0.76	1.00	1.00	0.94	1.24	21
基幹	細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0
	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.15	0.00	0
	マイコプラズマ肺炎	0.31	0.15	0.38	0.77	0.85	11
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.08	0.08	0.00	0.15	0.00	0

(※) 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ、医師が感染症を疑う外来症例

＜今週のコメント＞

＜知っておきたいレジオネラ症＞

2026年第22週に茨城県内でレジオネラ症の報告が3例ありました。

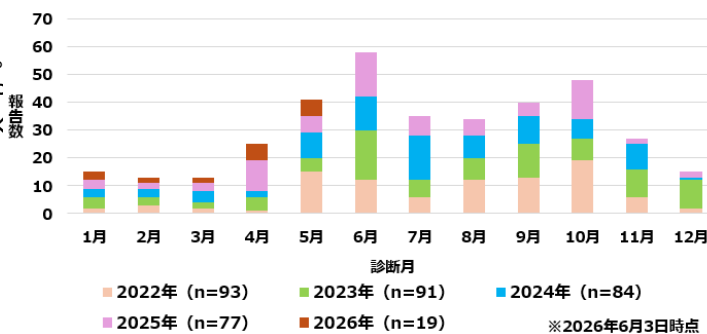
レジオネラ症は、水環境や土壌などの自然環境中に存在するレジオネラ属菌による感染症です。菌に汚染されたエアロゾル(目に見えないほど細かい水滴)や土ほこりなどを吸い込むことで感染しますが、人から人へ感染することはありません。主な病型であるレジオネラ肺炎では、発熱、咳、呼吸困難、強いだるさなどの症状がみられ、重症化すると命に関わることがあります。

レジオネラ症では感染源が特定できない事例も少なくありません。このため、茨城県では今年度から、感染源や重症化因子の解明を目的とした研究を進めています。(詳細は「[茨城県におけるレジオネラ症の感染源及び重症化因子の解明](#)」に関する試験研究／茨城県をご覧ください。)

レジオネラ症は年間を通じて発生しますが、茨城県では近年4月から10月にかけて報告数が増える傾向がみられています。

早期治療が重要なため発熱や咳、強いだるさなどの症状が続く場合には、早めに医療機関を受診しましょう。

直近5年間における茨城県のレジオネラ症診断月別報告数
(2022年～2026年第22週、n=364)



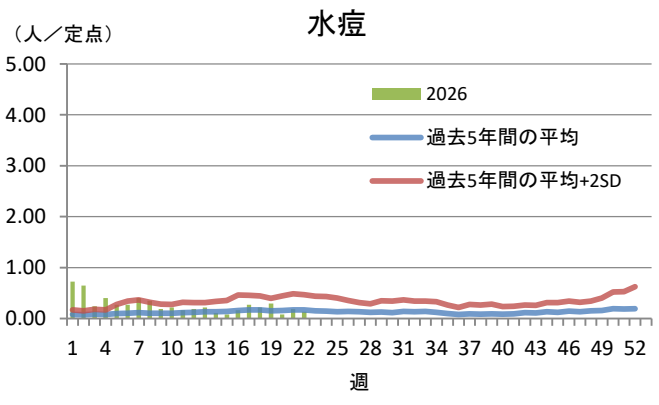
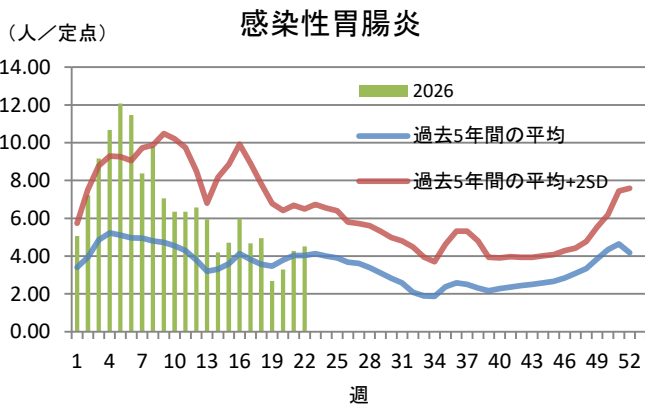
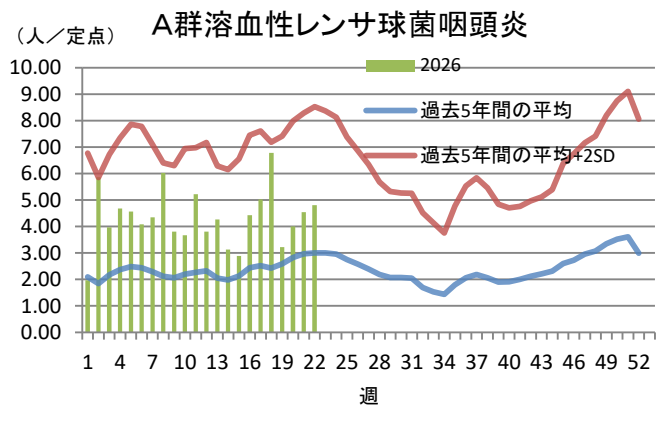
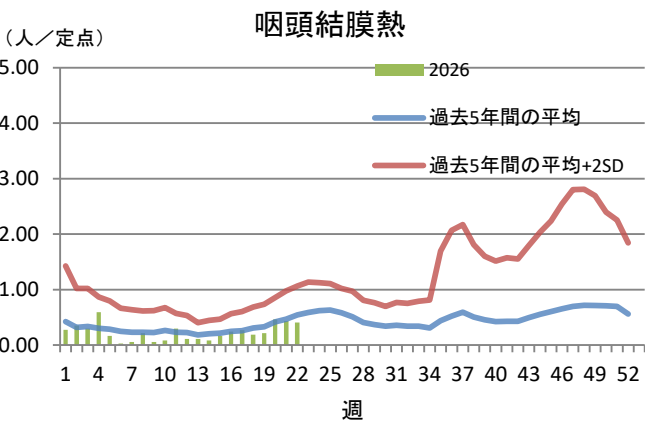
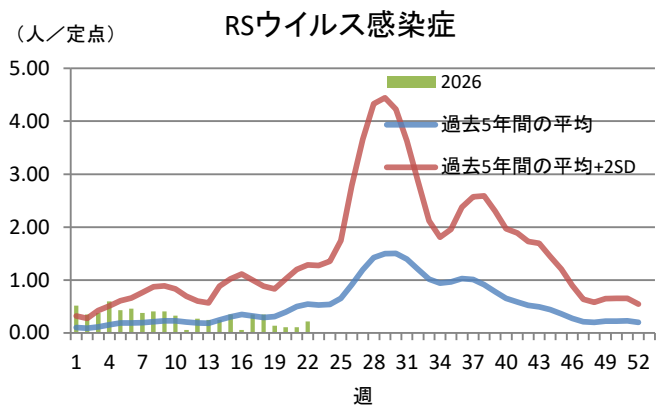
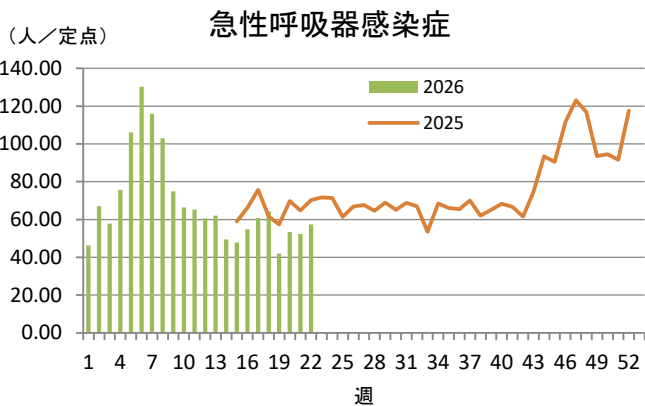
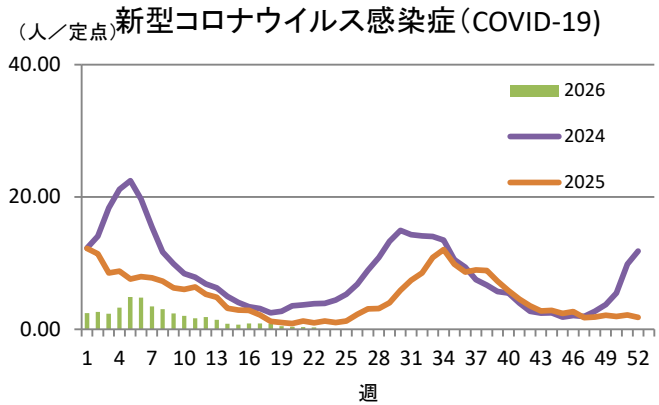
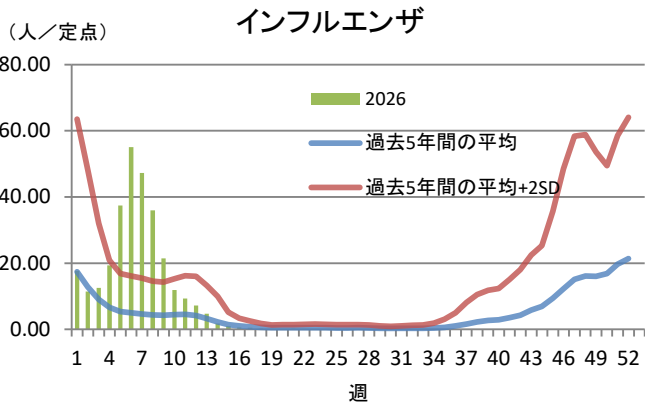
(この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。)

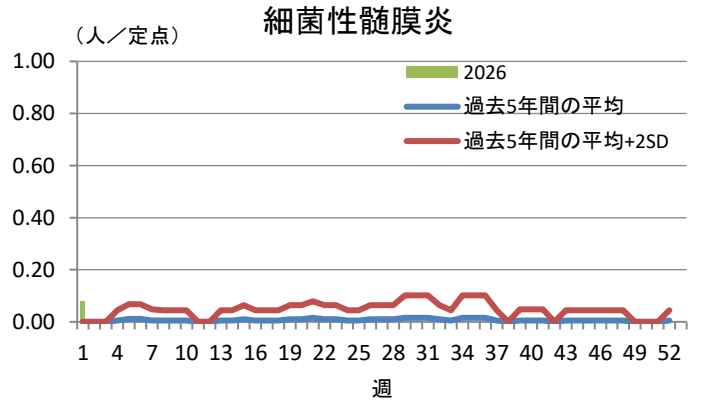
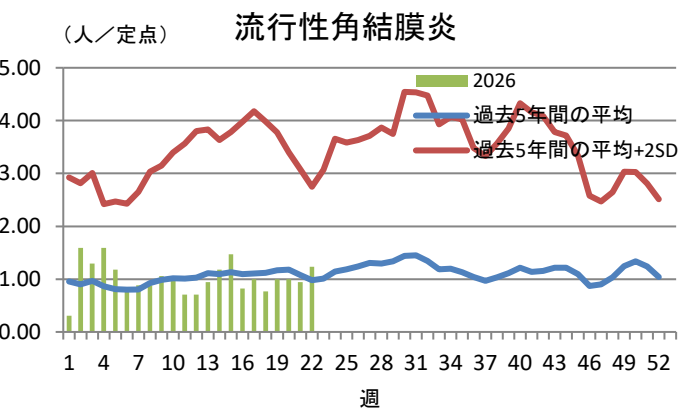
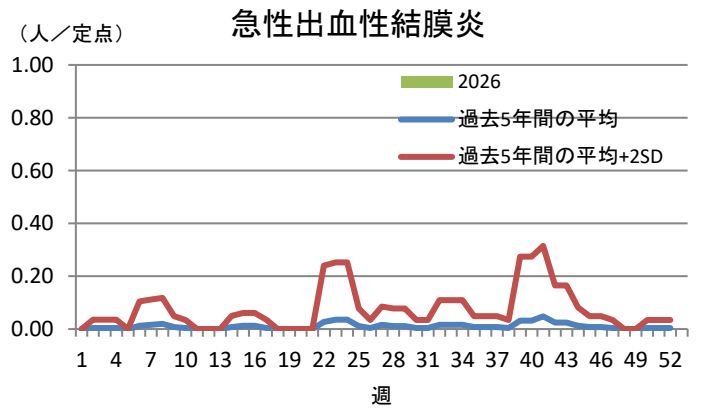
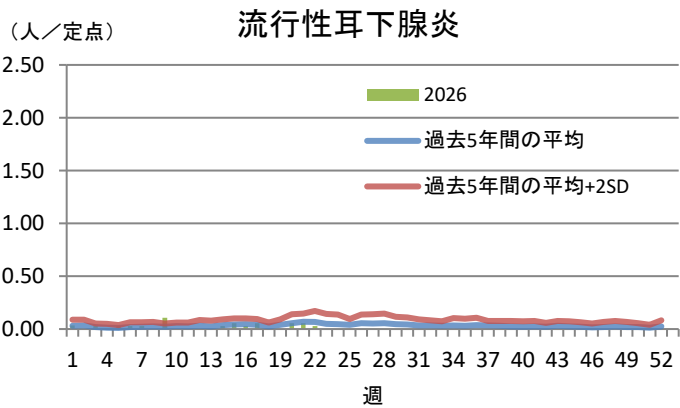
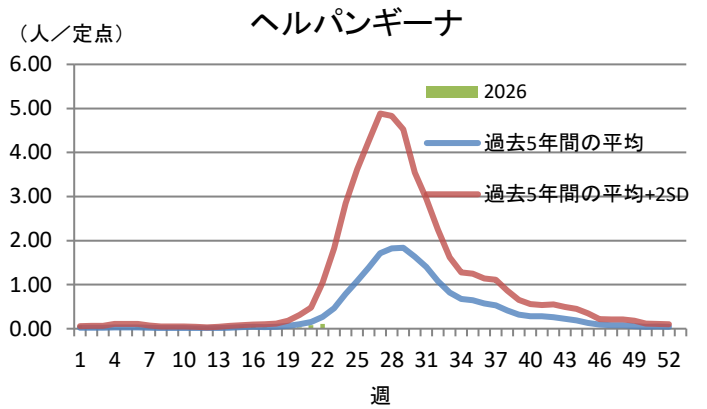
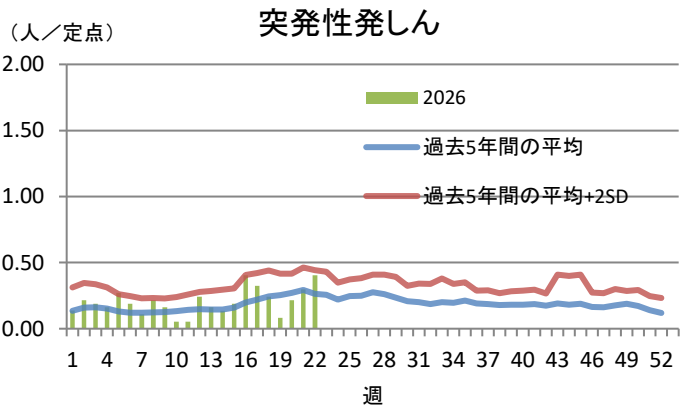
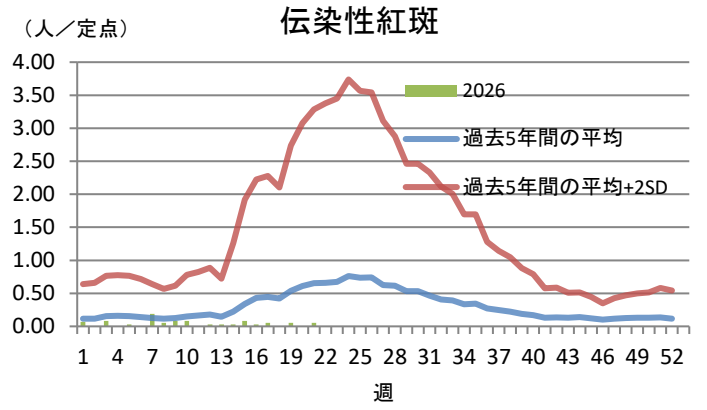
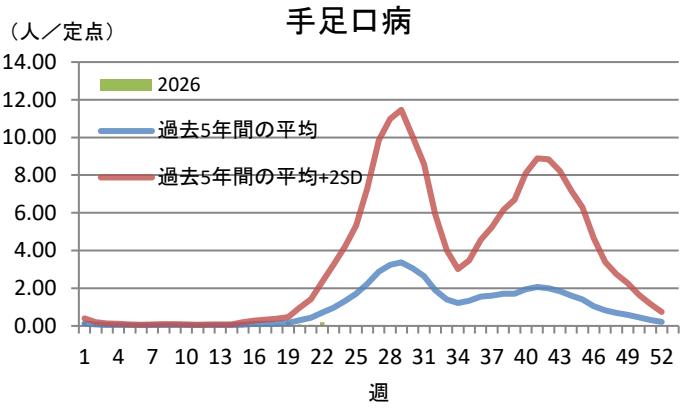
【定点把握対象疾患】保健所別 定点当たり報告数及び報告数 2026年第22週

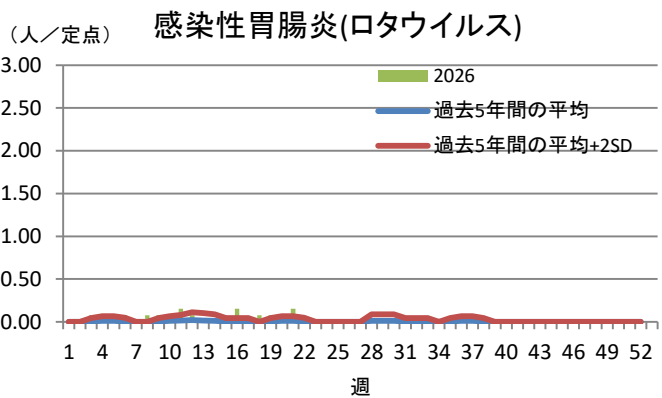
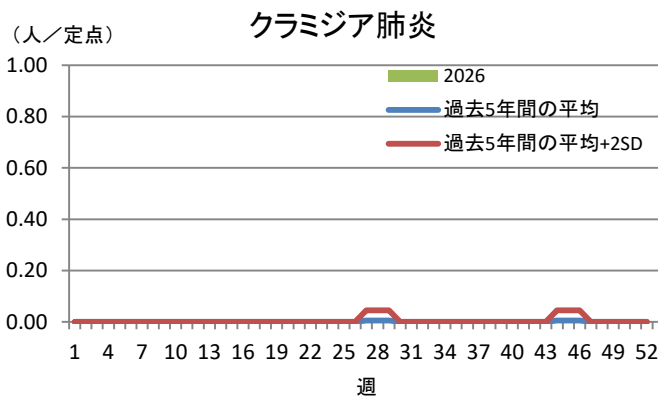
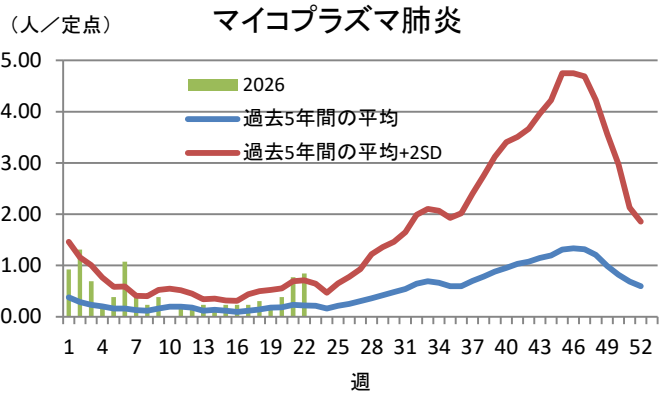
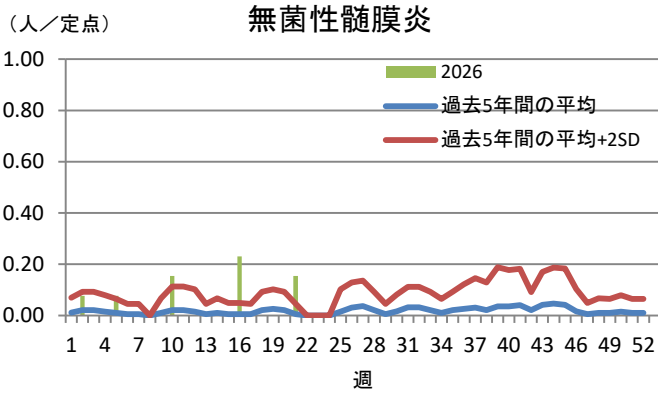
定点種別	疾患名/保健所		中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	定点当 計	
急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.78	0.00	0.00	0.33	0.15	
		報告数					1		7			2	10	
	COVID-19	定点当	0.75	0.13	0.60	0.33	0.18	0.33	0.33	0.33	0.43	0.00	0.00	0.28
		報告数	3	1	3	2	2	2	2	3	3			19
	急性呼吸器感染症 (※)	定点当	30.75	65.13	82.60	24.33	39.36	130.67	55.44	29.00	67.40	64.17	57.37	573.7
		報告数	123	521	413	146	433	784	499	203	337	385	3844	3,844
小児科	RSウイルス	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	1.00	0.20	0.00	0.33	0.33	0.22	
		報告数					2	3	1		1	1	8	
	咽頭結膜熱	定点当	0.00	0.60	0.00	1.00	0.33	0.33	1.00	0.25	0.00	0.00	0.41	
		報告数		3		3	2	1	5	1			15	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	定点当	1.00	3.00	2.67	3.33	1.00	9.00	18.60	1.75	2.33	1.00	4.81	
		報告数	2	15	8	10	6	27	93	7	7	3	178	
	感染性胃腸炎	定点当	2.00	9.40	8.00	1.67	2.00	0.00	6.40	5.50	1.00	6.00	4.51	
		報告数	4	47	24	5	12		32	22	3	18	167	
	水痘	定点当	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.33	0.14	
		報告数			3			1				1	5	
	手足口病	定点当	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.25	0.00	0.33	0.19	
		報告数	1							5		1	7	
	伝染性紅斑	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		報告数											0	
	突発性発しん	定点当	0.50	0.40	0.33	0.33	0.00	0.33	0.40	1.00	0.67	0.33	0.41	
		報告数	1	2	1	1		1	2	4	2	1	15	
	ヘルパンギーナ	定点当	0.50	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.11	
		報告数	1				1					2	4	
流行性耳下腺炎	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.03		
	報告数										1	1		
眼科	急性出血性結膜炎	定点当	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		報告数											0	
	流行性角結膜炎	定点当	-	0.50	4.50	0.00	0.67	0.00	3.00	0.00	1.00	0.67	1.24	
		報告数		1	9		2		6		1	2	21	
基幹	細菌性髄膜炎	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		報告数											0	
	無菌性髄膜炎	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		報告数											0	
	マイコプラズマ肺 炎	定点当	2.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	3.00	5.00	0.00	0.85	
		報告数	2				1			3	5		11	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		報告数											0	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	報告数											0		

(※) 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ、医師が感染症を疑う外来症例

【定点把握対象疾患】週別 定点当たり報告数の推移(2026年第22週時点)







- 週ごとの定点当たり報告数を示しています
- 過去5年間の定点当たり報告数の平均を示しています
- 「過去5年間の定点当たり報告数の平均+2SD」を示しています

< 定点当たり報告数とは >

定点当たり報告数とは、すべての定点医療機関からの報告数を定点医療機関数で割り算した値です。言いかえると、1医療機関当たりの平均報告数のことです。

< 週ごとの定点当たり報告数(■)が過去5年間の平均+2SD(—)を超えることの意味 >

SDは標準偏差(Standard Deviation)の略で、データのばらつきを示す統計学の指標です。週ごとの定点当たり報告数が「過去5年間の平均+2SD(標準偏差の2倍)」を超えることは統計学的に見て稀なことであり、その感染症が過去5年間と比較して多く発生していることを示しています。

保健所別定点医療機関数

保健所名	定点種別					
	急性呼吸器感染症 (ARI)	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
中央	4	2	0	1	1	1
ひたちなか	8	5	2	2	1	3
日立	5	3	2	2	2	1
潮来	6	3	1	2	1	1
竜ヶ崎	11	6	3	3	2	2
土浦	6	3	2	3	1	1
つくば	9	5	2	2	2	2
筑西	7	4	1	3	1	1
古河	5	3	1	1	1	2
水戸市	6	3	3	3	1	1
計	67	37	17	22	13	15

【定点把握対象疾患】年齢別報告数 2026年第22週

●急性呼吸器感染症(ARI) 定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	1	2
COVID-19	0	0	2	1	1	0	1	1	1	0	1	2
急性呼吸器感染症(※)	209		1213				622				532	

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	0	0	0	1	0	0	0	1	10
COVID-19	0	0	1	4	1	0	0	3	19
急性呼吸器感染症(※)	170	134	163	157	132	154	158	200	3,844

(※) 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ、医師が感染症を疑う外来症例

●小児科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	1	2	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	1	6	1	2	3	0	0	1	0	0	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	15	12	18	19	15	17	19	8	8	31
感染性胃腸炎	2	15	30	12	6	20	7	4	8	10	6	30
水痘	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1
手足口病	0	1	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	0	3	9	2	1	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	8
咽頭結膜熱	0	0	15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	12	178
感染性胃腸炎	4	13	167
水痘	1	0	5
手足口病	0	0	7
伝染性紅斑	0	0	0
突発性発しん	0	0	15
ヘルパンギーナ	0	0	4
流行性耳下腺炎	0	0	1

●眼科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	2	0	0	0	1	1	1	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	3	4	0	1	2	3	21

●基幹定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	2	1
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	2	0	0	0	1	0	11
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

茨城県のインフルエンザ入院患者の概況(2026年第22週時点)

入院患者の届出数

年齢別 / 期間		第22週	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 ※1
入院患者数(※1)			102人	78人	15人	5人	4人								204人
年齢別内訳	1歳未満		3人	7人											10人
	1～4歳		2人	7人	2人										11人
	5～9歳		7人	16人	2人	1人									26人
	10～14歳		4人	11人	4人										19人
	15～19歳		2人	2人	1人										5人
	20～29歳		3人	3人		1人									7人
	30～39歳		4人	4人	1人										9人
	40～49歳		2人	4人											6人
	50～59歳		4人	1人		1人									6人
	60～69歳		7人	5人	2人										14人
	70～79歳		22人	8人		1人	1人								32人
80歳以上		42人	10人	3人	1人	3人								59人	

(※1) 基幹定点医療機関からのインフルエンザによる入院患者報告数
 ・全国のインフルエンザによる入院患者の概況は、厚生労働省ホームページを参照
 (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou_00023.html)

茨城県の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)入院患者の概況(2026年第22週時点)

入院患者の届出数

年齢別 / 期間		第22週	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 ※2
入院患者数(※2)		1人	137人	284人	82人	38人	8人								549人
年齢別内訳	1歳未満		1人	2人		2人									5人
	1～4歳		2人		2人	1人	1人								6人
	5～9歳		1人												1人
	10～14歳														
	15～19歳			1人											1人
	20～29歳			1人											1人
	30～39歳		2人	1人											3人
	40～49歳		3人	4人	1人	3人	1人								12人
	50～59歳	1人	4人	15人	2人	2人	1人								24人
	60～69歳		10人	40人	11人	3人									64人
	70～79歳		43人	82人	26人	7人	5人								163人
80歳以上		71人	138人	40人	20人									269人	

(※2) 基幹定点医療機関からのCOVID-19による入院患者報告数
 ・全国のCOVID-19による入院患者の概況は、厚生労働省ホームページを参照
 (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00485.html)